

日蓮宗 常栄山 本照寺だより

日蓮大聖人は1282年10月13日・午前8時頃、東京の池上にて61年のご生涯を閉じられました。以来、「お祖師様・おそつさま」と人々から慕われ、連綿と今日まで続けられてきたお会式法要も、今年で728年目となります。

立正佼成会の皆さん200余名！(采定)

今年は10月15日(土)



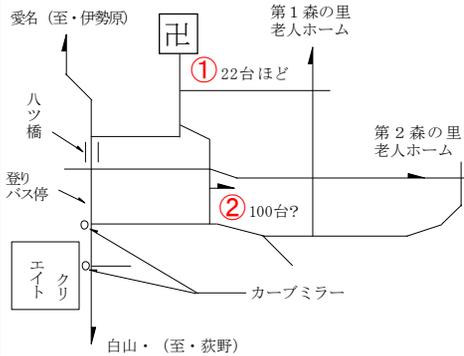
午後1時半、法要へ向けての世話人、稚児、僧侶



立正佼成会万灯

【お稚児さん】4歳から10歳くらいまで。ご希望の方はご連絡ください

【法要】午後2時から日蓮大聖人第728遠忌法要



第42号
厚木市下古沢133
TEL・046-247-1156
FAX・046-247-1156
振替・0230-7-35749
(加入者名・本照寺)
発行所
本照寺・須藤教裕
携帯090-9151-6438

【第一回誦誦文】午後4時半から。500円
【万灯奉納・予定】
一、中分・午後7時出発

第13回「一泊お山しゅぎょう」

平成11年、「一泊お山しゅぎょう」出発時の参加者は8名。それが昨年は10名定員オーバーの55名となりました。毎年、前回の参加者には案内を出すのですが、今年はそのことで案内は出さないことに……

名の中高校生が集まってくれました。高校生3人は班担当の先生として活躍。往時を思うとありがたく、ま

命をいただくということ…お山しゅぎょう

「佐藤君の命は誰の命？」
『僕の命』「では魚さんや豚さんの命は誰の命？」『魚さん、豚さんの命』「そうだよね！では、魚さんや豚さんの命なのに、その命を勝手に食べちゃっていいのかな？」

「お山しゅぎょうでは、「いただきます」「ごちそうさま」との挨拶は「命をいただく」といって、といたことなことを第一回目からお話しています。

7時15分頃到着予定
一、有志(中分に続いて)
一、立正佼成会・午後7時出発
8時到着予定
露天商12軒と共に楽しくみください。駐車場は上
図・第①と第②を予定。
①は本照寺坂下駐車場。
②は例年と同じく特設駐車場となります
【第2回誦誦文】万灯奉納後、9時頃から



7月27日(9時)~28日(3時)の2日間、カレーを作り、テントを張り、お経を唱え……

- 関本 正雄 忍カノ
杉本 恒明 忍カノ
杉本 恒明 忍カノ
加藤 正孝 忍カノ
小山内 ミネ子
藤井 重平
武井 茂
藤川 茂守
田中 忍
和泉 忍
村井 幸夫
富田 定夫
保坂 主仁
中村 正太
宮村 雅章
広部 キサ子
林 博一
斎藤 元枝
館脇 ひより

くじけないで

ねえ 不幸だなんてため息をつかないで陽射しやそよ風はえこひいきしない夢は平等に見られるのよ私 辛いことがあったけれど生きていてよかったあなたもくじけずに (トヨ 96歳)

6月22日に満百歳となられた柴田トヨさん。詩集「くじけないで」が100万部突破。詩集では快挙とのこと。多くの人が励まされています。



目を閉じて

目を閉じると お下げ髪の私が 元気に かけまわっている 私を呼ぶ 母の声 空を流れる 白い雲 どこまでも広い 菜の花畑 92歳の今 目を閉じて見る ひとときの世界が とても 楽しい (トヨ 92歳)

歌いましょう。歌を歌ったら職員さんをお願いして証明書にサインをもらいましょう。ヒント・2階です。質問は8班分、8通り用意されています。何ごとにも一生懸命な子供たち…ふう！ 長い長い

い？ けれどあつという間の2日間でした。色々流れる流しそーめん



この道を行く 森 信三 現代の覚者から

「人はこの世に生まれ落ちた瞬間、全員が天から封書をもらって生まれてくる。そしてその封書を開いたら、あなたはこういう生き方をしなさい、と書いてある。しかし、せっかく天からもらった封書を一回も開かないまままで死んでいく人が多い」

本照寺 檀家様
「ご埋葬」は「イシックス」にお任せ下さい
埋葬料 10,000円(税込)
清掃・拜石メジ・香炉皿交換 含みまほ (古い儀命)
0120-011140
□平塚店 千254-0014 平塚市四之宮2-24-01 TEL 0463-53-1114 FAX 0463-54-0222
□小田原店 千250-0011 小田原市第2-5-22 木戸ビル1F TEL 0465-20-1114 FAX 0465-20-1135

私たちのお寺は

宗派・日蓮宗
ご本尊・大曼陀羅
【だいまんだら】
ご本仏・久遠実成
本師釈迦牟尼仏
【くおんじつじょうほんししゃかむにぶつ】
総本山・身延山
久遠寺
【みのぶさんくおんじ】
宗祖・日蓮大聖人
経典・法華経
主に唱えるもの・開経偈～方便品～自我偈～お題目～宝塔偈

法事での心がけや注意点

■49日忌、一周忌、3回忌、7回忌、といった年忌法要……お寺によつては「今年度・00家は0年忌」などと書かれた紙が本堂に張られ、法要をしないとその紙がいつまでも貼られたまま……といったお寺もあります。私はその無粋はいたしません。

■当日は故人の位牌、また写真をお持ちください。特に位牌は必須です。お供え物は、立派な「足付き」の生花や盛りカゴ（写真①）も、もちろん結構ですが、お三方に故人の好物を用意される程度にす

るのも良いでしょう（写真②）。また、その場合、お三方に果物を用意される方が一般的ですが（写真②参照）、好きだったお菓子等も良いでしょう。



写真①



写真②

また、その場合の生花は本照寺備え付けの花瓶等（写真②）に挿します。また供える量は少ない順に、①三方一つ、生花一つ（写真②）②三方一つ、生花一对③三方一对、生花一对、となり

■チューリップは一定の低温（寒さ）を過ぎないと花を咲かせません（冷蔵庫で冷やして疑似の冬を作り、そして春のように暖めると咲きます）。アサガオも、一定の夜（暗闇）を通さないと花を咲かせません。つまり、花にとっては春を迎える前の『冬』、また朝を迎える前の『夜』、が必要となるのです。
■法華経に「常に悲嘆をいだいて心、遂に醒悟す」との一文がありますが、植物も人間も同じ、と言えまじょうか。私たちがともすると、苦しみや悲しみ、また心の痛みや病をも含めて、そういったものが一切無くなったところに人生の幸せや豊かさがある、と思いがちではないでしょうか？

すべてに意味がある

しかし、逆にそういった苦しみや悲しみを通さないと見えてこないもの（常に悲嘆をいだいて）、また気付けないことであるならば、本当の幸せや豊かさといったものは、そういったものを抱え込んだ中にこそ、あるのではないのでしょうか。そう考えた時初めて、起こり来たることにはすべて意味がある、といった受け取り方（価値判断基準）ができるはず。
■そして日蓮聖人は仰います「法華経を信じる人は冬の如し。冬は必ず春となる。昔から聞かず、見ず、冬の秋となることを」と。そう、『冬』は必ず春となり、また、明けない『夜』もないのです。

法要に臨む

■参列者の集合時間は法要の20分ほど前が良いでしょう。庫裡にてお茶の接待の中、法要までお休みください。またお名前には「ふりがな」をつけてください。お一人の卒塔婆供養は3千円です。本数がとても多くなつてしまふ時は、「子供一同」や「きょうだい一同」などとするとうまいでしょう。

お布施

■法要後の食事（お斎、後席）を庫裡にてご希望の方はご相談ください（仕出し屋さん数社から選んでいただくか、ご家族でお弁当などを用意します。お檀家専用の台所、冷蔵庫の用意ができました）。

■一番気がかりな？「お布施」についてですが、これは寺院から請求できるものではありません。なぜって、請求する時点でサービ

お盆に兄弟6人で父母偲ぶ

23年6月30日 産経新聞 談話室から

私は、戦後の混乱期で貧困や食糧難、医療不足など、日本がどん底だった昭和20年、松江市で生まれた。10人兄弟の9番目で、今、兄2人、姉2人、弟1人の計6人が健在である。

父は戦争中、中国で右足に銃弾を受け、後遺症が出た。母は心臓に持病があり、何度か入院を繰り返した。家は半農半漁の厳しい家計で、思えばよくぞ10人もの子供を育てたものだと思

振り返れば、春は田を耕し、秋は稲刈り、冬は早朝から白魚漁に出る。日々多忙な父と母、その手を握るとゴツゴツして固かった。今年のお盆には、久しぶりに6人兄弟がそろって松江の実家に集まる計画が決まった。在りし日の父母を懐かしみ、かけた苦労と受けた愛情をしみじみと語り合い、墓参りをしたい。

友だちから始めませんか？
★男性・厚木市に両親と住まう・昭和45年8月31日生まれ・東京工学院短期大情報処理課卒・㈱大和ビケサービズ統括部長・趣味は旅行、音楽鑑賞・妹は結婚し市内に在住・姪あり。
（メールのやり取りからでも良いですし、形は何とでも。先ずは本照寺までご連絡をどうぞ！）

編集後記

■3月、本厚木駅前での厚木市仏教会による義援金募集56万円、また7月、本照寺では本堂設置の義援金箱から10万円（第一期）の援助を宗務所を通して行うことができました（写真④領収）。本照寺では今後も2期、3期として援助を行って参ります。
■一方、本紙前号で「付け届け未払いの189軒の方、お忘れのないよう」とお願いしましたが、残念ながらまだ139軒の入金がありません……（片や入金済みにも関わらず再度の入金をくださった34軒の方々には、ご心配をお掛けいたしました。再度、お詫びいたします）。

恩恵に感謝

■法事は、親族が気さくに集まることのできるひとときですが、私は必ず「故人にこの本堂へお越しただき、共々に過ごすんだ」とのお心入れをお願いし「す」と、お話しします。そう、法事は故人の恩恵に感謝の心を捧げる「供養」に他ならないのです。ですから私は必ず、「感謝のふた文字を捧げ」との文言を読み上げます。